

七尾市 議会だより



第30号



ちよんこ山(4月15日)

INDEX

3月定例会の概要	2～4
代表質問・一般質問（14名が登壇）	5～11
採決結果一覧表・臨時会の概要	12
議会報告会について	13
提出された議会議案・議会の動き	14

平成24年第1回定例会の概要

平成24年度当初予算を審議

第一回定例会は3月1日から3月21日までの会期で行われた。市長から提案された平成24年度一般会計予算などの議案57件が各常任委員会に付託され、審議された。最終日には各常任委員長から委員会における審査の経過と結果が報告され採決を行った結果、議案が全て可決され、請願は採択が1件、不採択が4件となった。また、追加議案意見書に関する議会議案6件、七尾市議会基本条例1件が提出され、全てが可決された。その後、同意案1件の提案理由説明が行われ、採決した結果、同意され閉会した。

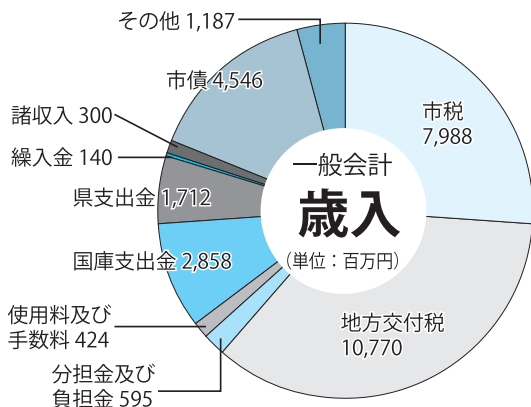
議会基本条例が全会一致で可決

(目的) この条例は、二元代表制の下、本市のまちづくりを進める中での議会の役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより、市民福祉の向上及び公正で民主的な市政の発展に寄与することを目的とする。

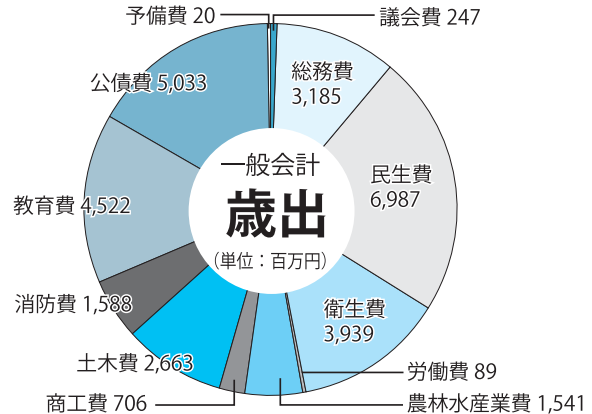
平成24年度 一般会計予算内訳

当初予算に305億2,000万円

(対前年比 3億9,000万円 1.3%増)



固定資産税の評価替えやLPG国家備蓄基地に係る交付金の見直しを受け、固定資産税が大きく減少することから、市税収入が前年度比6.0%減の79億8,827万円となる見込みです。地方交付税は、同3.8%増の107億7千万円を見込んでいます。



税収が減少する中であっても、市民の安全安心の確保を第一にとらえ、防災体制の充実(緊急防災情報告知システム)を図るため、消防費で36.1%の大幅な伸びとなっています。また、引き続き学校施設の耐震化に取り組むため、教育費も増加しています。

平成24年度一般会計予算主要事業一覧

I 地域経営

協働・市民参画の推進

- ◎地域リーダー育成事業 692万6千円
- ◎まちづくり基本条例推進事業 57万3千円

効率的な行政経営の推進

- ◎住民基本台帳システム事業 8,727万5千円
- ◎地域情報化推進費 3,830万4千円

II 産業

観光の振興

- ◎交流市場等改修 1億7,589万円
- ◎「能登の里山里海」PR事業 350万円
- ◎能登島大橋架橋30周年記念事業 150万円

電子入札システム運営費

- ◎家庭図整備事業 198万5千円

平成24年度当初各会計別歳入歳出予算総括表

区分	平成24年度
一般会計	30,520,000
ケーブルテレビ事業特別会計	539,899
国民健康保険特別会計	6,895,384
後期高齢者医療保険特別会計	731,619
介護保険特別会計	6,477,203
簡易水道事業特別会計	357,984
下水道事業特別会計	3,750,239
公設地方卸売市場事業特別会計	97,646
西岸財産区特別会計	118
水道事業会計(公営企業会計)	2,837,387
合計	52,207,479

商工業の振興

- ◎販路開拓支援事業 100万円
- ◎産業化資源事業化可能性調査事業 150万円
- ◎緊急雇用創出事業 6,898万2千円



改修される交流市場

農林水産業の振興

- ◎森林整備林業活性化基金事業 2,500万円
- ◎かき殻利活用施設備事業 9,480万円

港を核とした産業の振興

- ◎みなとまちづくり推進事業 1億2,000万円
- ◎商業活性化推進事業 500万円

III 教育

子ども教育の充実

- ◎世界農業遺産子ども交流事業 96万円
- ◎放課後学習支援事業 27万4千円
- ◎山王小学校建設事業 17億4,799万3千円
- ◎小丸山小学校建設事業 5億7,769万7千円

生涯学習・スポーツの振興

- ◎旧西岸保育園改修工事 960万6千円
- ◎平成24年度全国高等学校総合体育大会 931万5千円
- ◎夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操事業 90万6千円

人権尊重・男女共同参画の推進

- ◎消費者行政活性化事業 318万5千円

男女共同参画社会づくり事業

- ◎ 98万3千円

IV 芸術・文化

歴史・伝統文化の振興

- ◎埋蔵文化財発掘調査事業 1,162万1千円
- ◎市指定文化財保護事業 235万9千円
- ◎青柏祭でか山開催事業 825万5千円

芸術文化の振興

- ◎等伯生誕の地七尾事業 805万4千円
- ◎石川県立七尾東雲高等学校演劇科支援事業 318万円



里山

V 自然環境

自然環境・景観の保全

- ◎トキが舞う里づくり事業 100万円
- ◎世界農業遺産保全事業(里山里海再生モデル事業) 50万円
- ◎全国名水サミット開催準備事業 10万6千円
- ◎不法投棄防止対策事業 36万1千円
- ◎桜の名所づくり推進事業 100万円

地球環境の保全

- ◎能登スマートドライブレゾジェクト事業 143万円
- ◎太陽光発電システム設置助成事業 600万円
- ◎生ごみ堆肥処理事業 97万5千円

- ◎新規事業
- 拡充
- 継続事業

VI 健康・福祉・医療

子育て・子育て環境の充実

- 子ども医療費助成事業 9,707万3千円
- 公立・私立保育所の運営及び保育サービスの充実 14億5,183万7千円
- 児童館管理運営事業 2,170万8千円
- 歯の健康づくり推進事業 182万1千円

高齢者福祉の充実

- ◎生涯現役推進事業運営費 54万4千円
- 介護基盤緊急整備等臨時特別事業 3,000万円
- 地域介護予防高齢者交流活動事業 260万円

障害者福祉の充実

- 障害者社会参加促進事業 602万4千円
- ◎障害児通所給付費 1,305万7千円
- ◎障害者成年後見制度利用支援事業 55万3千円

健康づくり・医療の充実

- ◎健康運動推進事業 15万6千円
- 子宮頸がん等ワクチン接種助成事業 3,965万4千円
- がん検診事業 3,790万8千円
- インフルエンザ予防接種事業 3,113万6千円
- 地域医療体制充実促進事業 1,024万7千円

地域福祉・生活保障の充実

- 民生委員活動事業 755万8千円
- 生活保護事業 4億4,402万7千円

VII 生活環境・都市基盤

防災対策の充実

- ◎緊急防災情報告知システム整備事業費 4億4,900万円
- ◎線量計(サーベイメーター)購入事業 184万4千円
- ◎津波避難ビル看板設置事業 17万3千円
- ◎災害予想図作成事業 819万8千円
- ◎公立保育所施設整備事業 836万7千円
- 私立保育所施設整備費補助金 825万円



住環境の充実

- みんなの都市公園リニューアル事業 3,280万円
- 定住促進住宅取得奨励事業 3,000万円
- 町会防犯灯補助金 1,142万3千円

生活環境の充実

- ◎し尿処理施設改修事業 2,313万8千円
- ◎自動車交通騒音調査事業 250万4千円
- 家庭ごみ収集運搬事業 1億4,478万円
- ◎上下水道料金窓口業務等の民間委託方式による受託者選定 1億9,908万円
- ◎農業集落排水維持適正化事業 2,450万円
- ◎下水道事業資産調査・評価業務 1,500万円

交通体系の充実

- ◎大田川原線整備事業 1,509万4千円
- 除雪対策費 1億3,000万円
- ◎コミュニティバス整備事業 714万円
- ◎コミュニティバス運行事業 4,089万3千円

平成23年度七尾市一般会計補正予算

◆事業費の確定等の理由により歳入歳出それぞれ3億1,129万6千円を減額し、総額を312億7,890万7千円とした。

平成23年度特別会計補正予算・水道事業会計補正予算

◇7特別会計、水道事業会計、それぞれ事業費の確定等の理由による増減補正が行われた。

条例の制定・改正等

◎七尾市まちづくり基本条例について
(目的)この条例は、七尾市におけるまちづくりの基本理念及び基本原則を確認し、まちづくりの主体である市民議会及び行政それぞれの役割及び責務を明らかにするとともに、まちづくりの基本的な事項を定めることにより、市民が主役のまちづくりを推進することを目的とする。

◇その他、条例30件が制定・改正された。



西エリア統合中学校 建設問題について

答弁：教育委員会が責任を持って対応する

杉本 忠一 議員
(等政会)



杉本議員 平成19年度に教育委員会が、新しい七尾のよりよい中学校の教育環境の整備を目的に七尾市立小中学校教育環境づくり検討委員会を設置し翌年に提言をいただきました。その提言の中で

市内を4つのエリアに分け、エリア内に統合中学校を1校に整備すべきとの方針が決定されました。鹿北地区の方々にも方針が伝えられたと思います。が、なぜ単独校を主張するようになったのでしょうか。該当地域の方々に対し、どのように説明を行ってきたのか伺います。

三浦教育長 平成20年12月に中島校区保護者説明会。平成21年4月には中島地区町会連合会役員会で説明後、5月には中島

校区地域説明会を開催。8月と平成22年2月には中島地区地域審議会を2回開催。5月に中島地域づくり協議会に説明。12月には中島地区町会連合会研修会で説明。その席上、建設場所の決定は教育委員会で責任を持ってすべきとの発言がありました。平成23年1月には、中島地域町会連合会役員会、2月に中島地区中島地域づくり協議会で説明。そのほか、2月に鹿北の中学校教育を考える会主催による両地域全体協議会が開催され、この席上でも「教育委員会が責任を持って西エリアの統合中学校の建設場所を決定すべきである」という発言があり、教育委員会もそのように対応すると回答をしています。このような形で説明や協議をしてきました。



説明会

- その他の質問項目
- 新年度の重点施策
- 県内各市との所得格差
- 桜並木道づくり



少年科学館の移設について

答弁：今後前向きに検討していきたい

桂 撤男 議員
(灘会)



桂議員 少年科学館は山王小学校の改築に伴い、移設を余儀なくされます。今、折しも世界農業遺産に指定登録され、私たちの先人が能登の自然とともに、里山、里海で生き

てきた営みが遺産として評価され、後世に受け継いでいかなければならないときに、少年科学館に収集保管されている15万点に及ぶ標本は、私たちに多くのことを示唆してくれ、貴重な自然史を学ぶことができるものです。移設に当たっては、どこかの施設の間借りではなく、独立館として展示と収蔵ができる自然史博物館として、児童生徒の利用はもちろん、広く市民や観光客にも気軽に見学

できるようなしてほしいと考えますが、見解を伺います。

三浦教育長 少年科学館の移設については、平成24年度の早い時期に少年科学館運営委員会等で、移設作業について計画を立てます。その後、所蔵品の梱包作業等を行い、24年度中に運搬する予定です。移設先については、まだ決まっていませんが、当面旧学校または市民センター等の空き部屋の活

用を検討しています。自然史博物館的な施設については、少年科学館の所蔵品は県内でも特筆すべき貴重な資料であると考えています。大変必要な施設であり、今後前向きに検討していきたいと考えています。

- その他の質問項目
- 介護保険事業
- 広域行政の見直し
- 中学校武道授業必修化
- 能登島大橋開通30周年事業

海拔標示の看板設置について

答弁：設置していきたい

佐藤 喜典 議員
(市民クラブ)



佐藤議員 津波、災害時に地域や地区の住民が避難し、市民、住民の生命を守ることに重要なと思います。そのためにも、市民の方々に、日ごろから自分の住まいが海拔何

メートルに位置し、正確にどちらの方向に避難したらよいかを認識するため、海拔標示の看板を設置すべきだと思います。また、海拔の高い方向へ誘導する、そんな誘導標示も検討すべきではないかと考えますが、あわせて見解を伺います。

梅りトルに位置し、正確にどちらの方向に避難したらよいかを認識するため、海拔標示の看板を設置すべきだと思います。また、海拔の高い方向へ誘導する、そんな誘導標示も検討すべきではないかと考えますが、あわせて見解を伺います。

らかじめ皆さん方に承知していただく必要があり、海拔標示の看板設置、避難施設や避難経路をきっちりとお知らせすることは当然必要と考えています。そのような意味で、来年度の早い時期に津波ハザードマップを作成することになっていきますので、それを受けて海拔標示の看板、そしてまた公共施設、あるいは避難施設に向かつて誘導するための看板などを設置していきたいと考えています。

- その他の質問項目
- 地震・津波等の災害時の安全対策
- 国民健康保険税の資産割
- 人事管理
- 国道159号線の渋滞緩和対策



荒川 一義 議員
(礎)



昇龍道プロジェクトの推進と課題について

答弁：参加する方向で検討する

荒川議員 平成24年1月23日、中部国際空港の旅客ターミナルで国土交通省中部運輸局による昇龍道プロジェクトの共同記者会見がありました。東海から北陸にわたる中部9県を広域観光エリアと

して、昇龍道と名づけ、中国、台湾、香港などの中華圏の人を呼び込むためのプロジェクトです。このプロジェクトが七尾市に与える効果や効果的に推進するための昇龍道プロジェクト推進協議会への参加を考えているのか。また、成功への課題について伺います。

武元市長 昇龍道プロジェクト推進協議会の活動や各自治体の取組み状況がどういった状況なのか明らかになってい

せんので、効果を推測するのは難しい状況です。しかし、私ども能登にとっても、大変期待をする取り組みであると認識しています。昇龍道プロジェクト推進協議会への参加については、具体的に自治体がどういう形で参加するかということが、まだはつきり解りませんが、基本的には参加する方向で検討していきたいと思っています。課題については、たくさん自治体やいろんな観光事業者



昇龍道プロジェクト

等々、いうなれば寄り合い世帯の協議会をどのような形で協力体制を決めるのか、統一的な取り組みがどうなるのが課題です。

- その他の質問項目
- 総合計画実現と市の将来展望
- 市のエネルギー政策
- 行財政改革2次プラン
- 分かりやすい行政情報発信とニーズの把握
- 市の健康づくりの推進
- 御祓・朝日中の統合

第5期の介護保険事業計画について

答弁：訪問介護・訪問看護の充実も必要

中西 庸介 議員

(清友会)



中西議員 本年度は第5期の介護保険料の見直しが行われ、値上げが打ち出されています。当市は、県下でも一番高い保険料で、この上増額となればなかなか市民の理解を得

るには難しいところであると思われま。また、保険料をきっちり納めているにもかかわらず、施設入所するには数カ月の待機を余儀なくされている現状であり、その間は在宅介護でのいであるかと聞きます。そうした中で、今、在宅介護のあり方、充実が問われています。また、国は、介護保険財政の悪化に伴って、「施設から在宅へ」とのスローガンを打ち出しています。いかなれば、

在宅介護の充実を図らなければならぬと言っているのではありません。こうした状況の中、七尾市では重度の在宅介護者の対応をどのように考えているのか伺います。

高い方も多く、在宅介護においても、医療との連携が重要となります。また、家族介護を支援する訪問介護、訪問看護の充実も必要であると考えています。

橋本健康福祉部長 第5期介護保険事業計画では、重度の方への対応のため、介護老人福祉施設の建設を計画しています。建設は、施設整備のみの対応には限界があります。重度の方は、医療依存度の

高くない方も多く、在宅介護においても、医療との連携が重要となります。また、家族介護を支援する訪問介護、訪問看護の充実も必要であると考えています。

●その他の質問項目
○総合計画の実現に向けた取り組み
○本年度の予算編成
○世界農業遺産保全関連

三浦教育長 越前市との交流について、定期的な交流を深める必要があるのではないかと考えています。越前市と七尾市との児童生徒交流につきましては、越前市の教育委員会等の意向も伺いながら、今後、前向きに検討をしていきたいと考えています。



越前市 ↔ 七尾市 災害時相互応援協定調印式



越前市との災害時相互応援協定調印式

越前市との児童生徒交流について

答弁：前向きに検討していきたい

山添 和良 議員

(市民クラブ)



山添議員 昨年の10月14日、七尾市は越前市と災害時相互応援協定を結びました。その際、越前市の市長さんは、災害協力がばかりでなく歴史や文化の交流にも発展させてい

きたいとおっしゃっていました。また、調印式にはお互いの職員同士の連携も図っていききたいとおっしゃっていました。こうした連携や協力に子供も含めていただきたい。避難先に子供たちが行ったときに安心して生活できる、そんな生活環境として学習環境を保障してあげたい。そのためには日ごろから越前市との児童生徒レベルでの交流、これが大切なのではないかと思っています。

三浦教育長 越前市との交流について、定期的な交流を深める必要があるのではないかと考えています。越前市と七尾市との児童生徒交流につきましては、越前市の教育委員会等の意向も伺いながら、今後、前向きに検討をしていきたいと考えています。

- その他の質問項目
- 原子力防災訓練 参加
- 平和写真パネル展
- 学力調査の活用と中学校統合
- 木製施設、用具等の維持管理

南相馬市との絆交流について

答弁：心のきずな、友情のきずなを深めたい

松本 精一 議員
(礎)



の中学生とリレー方式でフルマラソンを走るということですが、この案は2月14日の実行委員会で報告され、その後の組織委員会でも示され、一部新聞報道でも記事となりましたが、詳細について伺います。

松本議員 3月11日は、2012能登和倉万葉の里マラソンの開催日であり、東日本大震災発生から1年目に当たります。市長の発案で南相馬市の中学生を招待し、七尾市

武元市長 リレーマラソンは、大会当日、南相馬市から7名の中学生をお招きし、七尾市内の中学生も7名合わせて14名が、お互いにフルマラソン

のコースをたすきでつなぎ、心のきずな、友情のきずなを深めていただくといった形でやろうと思っております。たすきには「絆」と刺しゅうしたものを順次つないでいき、すばらしい景色の七尾湾をながめながら、地域の皆さん方から応援をいただいで、一般参加者とともに走っていただき、最後の数百メートルは参加者全員でゴールに向かって走っていただくことも考えています。被

災された中学生の皆さん方は大変な状況ですが、被災に負けず、元気で頑張ってほしいとの市民からの多くの声援やエールを送っていただければ、大変ありがたいと思っております。

- その他の質問項目
- 志賀原発との安全協定
- 交流人口拡大・合宿拠点施設整備
- 七尾市のシンボル制定



能登和倉万葉マラソン

保険料の高齢者負担の軽減について

答弁：どのような軽減措置ができるか今後検討

山崎 智之 議員
(市民クラブ)



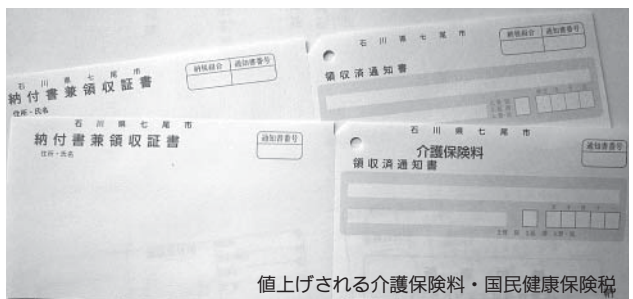
山崎議員 この4月から介護保険料は月額690円の値上げ、国民健康保険税は総額で1億5000万円の値上げで、市民にとって厳しい内容で、事実上双子の増税と言わざるを得ません。こ

の双子の増税について高齢者負担の軽減策が打ち出されておらず、所得に応じた段階区分の拡充や利用者の軽減などの検討、数年間の住民税減税といった事実上の激変緩和措置というものを検討すべきではないでしょうか、見解を伺います。

橋本健康福祉部長 国の保険料減免の3原則というものを示しています。その中身ですが、1つ目は収入のみに着目した一

- その他の質問項目
- 総合計画の見直しと、行政改革
- 献血提供者の確保
- ドン・キホーテ誘致、若者支援策
- 鉄道支援

しかしながら、制度の趣旨に沿った範囲でどのような軽減措置が取られるか今後検討していきたいと思えます。



値上げされる介護保険料・国民健康保険税

世界農業遺産システムの 取り組みについて

答弁：新規就農者の増加定着に努めたい

伊藤 厚子 議員

(無党派)



伊藤議員 羽咋市神子原地区の自然栽培による米づくりや野菜づくりを七尾市での生き物と共生する環境保全型農業の推進に加えられないか。また、今年度より始まる新規就農総合支援事業、青年就

農給付金で市町村が活用できる経営開始型の制度を利用して、七尾市における青年新規就農者の増加と定着を図る取り組みができないか伺います。
武元市長 神子原地区の取り組みはたいへん参考になり、そのような取り組みができれば非常にありがたいと思っています。自然栽培ですが、七尾市内においても、自然栽培農業に取り組んでいる先駆的な農業者もいます。七尾市では環境保全型農

業という形で5割減農業を目指す方々を積極的に支援していくために、24年度は国・県・市補助の8千円に10アール当たり千円を上乗せの市単補助をしていくことを提案しています。それによって、環境に優しい農業を進め、生物多様性を育んでいける環境づくりをしていきたい。また、青年就農給付金ですが、我々もこの制度を生かしながら、新しく就農しようという方々に積極的にPR

をしながら、新規就農者の増加定着に努めていきたいです。

●その他の質問項目

- 能登島交流市場の指定管理者の指定
- 緊急防災情報告知システムの強化策
- 救急医療情報キャットの導入
- 若い母親の検診の充実
- アレルギー疾患の対応ガイドラインの普及
- 東日本大震災のがれき処理の受け入れ



自然栽培農法（チェーン除草）

名城百選（七尾城）



日本百選について

答弁：七尾では6カ所

久保 吉彦 議員

(等政会)



久保議員 日本百選の中で石川県が92カ所入っていると聞きしました。その中に七尾市がどれくらい入っているのか。百選に選ばれたそれぞれが観光の振興にどのように

生かされているのか、例えば、観光マップにはどのように記載されているのか。それに自然環境、景観の保全に生かされているのかを伺います。

武元市長 石川県内では都道府県別データベースによりまずと92カ所というふう到我々は把握をしています。その内、七尾では6カ所が選ばれています。特に温泉や名水、ため池、あるいはお城、遊歩道等々があるわけで

ですが、これを生かして七尾の観光振興にどう生かすかという形で、マップに記載されているかどうかということですが、残念ながらマップには記載をされているのは余りないというふうに思っていますが、今後、そういった形のものをしていかなければと思っています。いずれにしても、交流人口に対応するためには地域の資源を観光素材としてさらに生かし、発信していくという努力が必要です。そういう意味ではせっかく選ばれたものをもっともっと生かしていく努力をしていかなければならないと思っています。

●その他の質問項目

- スポーツ振興

北陸電力の原発再稼働について

答弁：今の段階では市民の理解は到底得られない

議員 和典 (無党派)



議員 北陸電力は2月1日、志賀原発2号機を再稼働させる前提となるストレステストの1次評価結果を保安院に報告し、県と志賀町にも提出しました。ストレステ

トは安全性に関する総合評価とされますが、ごく部分的な調査で原子炉が地震の揺れや津波にどこまで耐えられるか調べたもので、ほかの機器の故障や人為ミスが同時に起こったときの問題は検討していません。しかも評価を検証するための実証プラントでの実験がされないもので、科学的検証のない評価での再稼働について、見解を伺います。
武元市長 テストの結果、想定震度については1・9倍、津波の高さは15メートルに耐えられるというような形で、志賀原発は安全だという見解が出されていますが、このことと安全かどうかという基準というのは、直接我々はわからないわけです。そのような意味では、あらゆる角度から安全性に対するチェックが必要であると思っておりますし、ストレステストの結果だけでは十分ではないと考えています。また、現状では福島第一原発事

- その他の質問項目
- 国保税及び介護保険料値上げ
- 地域防災計画の見直し
- 子ども医療費助成制度
- 自然エネルギー対策
- 地域経済の活性化対策
- 滞納整理機構



志賀原子力発電所

持続可能な健全財政運営を目指した財政計画の策定について

答弁：公会計事務の専任職員を配置

岡部 俊行 議員 (灘会)



岡部議員 七尾市では、財政の見通しや財源確保が厳しい状況の中、財政の健全化に向けて、平成22年9月に中期財政計画が策定されましたが、建てかえや大規模修繕を財政計画に反映しておらず、

施設の維持管理、建てかえ時期などの計画の策定が不可欠であり、財政負担が組み込まれた新たな財政計画が必要になってきます。逆に言えば、事業計画を積み上げなければ計画作成はできないはず。そこで事業計画と事業費を掲載し、よりわかりやすい財政計画を示すべきだと思います。これらの状況を踏まえ、持続可能な財政運営を行い、後世に財政負担を残さないためにも、公共施設のあり方が検討できる情報を盛り込んだ資産台帳の設備が不可欠と考えますが、見解を伺います。
武元市長 持続可能な財政を健全に運営していくためには、市が保有しているすべての資産について適正な評価を行い、今後の対応をするために固定資産台帳の整備は必要と考えています。現在、この整備に向けて事前準備をほぼ完了したところです。平成24年度は、行政機構の見直しによりま

- その他の質問項目
- 市税滞納の徴収対策
- 市民相談室の利用状況



若者の農業参入について

答弁：能登島地区で就農支援

木下 敬夫 議員

(礎)



木下議員 1月23日付けの新聞で政府が若い世代の新規就農者をふやす政策に本腰を入れる、TPPなど世界的な貿易自由化に対応するため、国内農業を強くするために、就農者の経営が安定する

まで、最大1,050万円の給付金を払うことを柱にして、年に2万人の定着を目指すという記事がありました。七尾市として若い世代の新規就農者への支援策をどのように行っているのかを伺います。

南産業部長 能登島地区の35歳の農家2名と中島地区の28歳の農家計3名が現在能登島地区で就農した事案を参考に支援策を説明いたします。

平成18年に七尾市所有農地1.3ヘクタールで就農し、耕作放棄地を再生することで経営規模を拡大し、ことしには3.7ヘクタールの農地で、カボチャ、ジャガイモなどの生産出荷を行っています。支援策としては、耕作放棄地再生利用交付金事業、10アールあたり5万円、または重機等を用いた場合は50%の支援が出ます。その他、機械リース、施設整備については50%の補助があります。この

制度と作付転換支援事業による栽培技術獲得支援、これは農業をするための技術の研修を受けるのですが、これについては、1ヵ月4万8,000円で3ヵ月、14万4,000円の支援を受け、農業に取り組んでいます。

●その他の質問項目

- 防災対策
- 省エネ・エコロジーの推進
- 空き家対策



集積されたカキ殻の処理には数年かかると思うので、県に使用期限の延長をお願いする。カキ殻海中集積場の老朽化は、当分大丈夫と判断している。

●その他の質問項目

- 原簿の安全協定
- 世界農業遺産の取組み
- 人口減少対策
- 七尾湾周回道路整備
- 老朽化したインフラ整備
- 能越道開通に伴う振興策



中島町筆架地内の一時的保管場所

カキ殻の有効活用について

答弁：予算を本会議に提案している

永崎 陽 議員

(清友会)



永崎議員 先の議会答弁で、カキ殻の有効活用について「新たな有効活用の提案を頂いている。近々にその回答をいただける」との答弁ですが、その内容を尋ねます。ま

た、「仮置き場は期間が来たら延長は難しい、法令に基づき適正な処理をしていただく」との事でしたが、提案での処理施設が完成すると期間延長も考えるとの意向ですが、仮置き場使用延長について、県との話が来ていますか。そうであれば、施設の老朽化のメンテナンスが必要になって来るが、対応を伺います。

南産業部長 昨年12月28日付で県漁業協同組合

七尾西湾支所運営委員長、能登かき養殖業振興会会長の連名で、カキ殻利活用施設整備事業計画書が市へ提出されています。内容は、中島町浜田地内において、カキ殻を焼成、粉碎して、石灰や地力増進剤等を製造するという計画です。市は、当計画を支援する方向で、平成24年度当初予算案に補助として9,480万円を本議会に提案している。カキ殻集積場の使用期限は来年3月迄ですが

平成24年 第一回定例会採決結果一覧表(賛否が分かれたもの)

(石川議長は採決に加わりません)

氏名	議案名													
	議案第4号 平成24年度七尾市一般会計予算	議案第6号 平成24年度七尾市国民健康保険特別会計予算	議案第7号 平成24年度七尾市後期高齢者医療保険特別会計予算	議案第8号 平成24年度七尾市介護保険特別会計予算	議案第32号 七尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	議案第42号 七尾市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例について	議案第44号 七尾市介護保険条例の一部を改正する条例について	議案第56号 能登島交流市場等の指定管理者の指定について	請願第2号 「子ども・子育て新システム」の撤回を求める請願書	請願第3号 公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める請願	請願第4号 「七尾市が県の地方税滞納整理機構に参加しないこと」の議決を求める請願書	継続請願第8号 大幅増員と夜勤制限で安全・安心の医療・介護の実現を求める請願	議会議案第2号 農業政策の立て直しを求める意見書	議会議案第5号 基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書
山崎 智之	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
山添 和良	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
佐藤 喜典	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
木下 敬夫	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
岡部 俊行	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
礒貝 和典	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×
久保 吉彦	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
杉木 勉	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
荒川 一義	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
松本 精一	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
伊藤 厚子	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
垣内 武司	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
永崎 陽	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
大林 吉正	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
桂 撤男	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
高僧 弘	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
中西 庸介	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
今田 勇雄	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
杉本 忠一	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
木下 孝輝	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○

○=賛成
×=反対

平成24年 第一回臨時会概要

・第一回臨時会は2月10日の1日間の会期で行われた。市長から提案された平成23年度一般会計補正予算などの議案3件、報告2件が各常任委員会に付託され、審議された。各常任委員長から委員会における審査の経過と結果が報告され採決を行った結果、議案が全て可決され閉会した。

◇議案第2号、議案第3号の財産の取得については、和倉温泉緑地の整備や七尾城跡の保全に努めるため用地を取得するものです。

◇報告第1号、報告第2号の損害賠償額の決定の専決処分の報告については、イルカの画像データの無断提供、及び市有車輛による事故について、和解又は示談が成立し、損害賠償額の決定について専決処分を行ったものの報告です。

審議された主な内容

◇議案第1号の平成23年度七尾市一般会計補正予算(第7号)では当初予算で見込んでいた除雪費に不足が見込まれるため、3,980万円の追加補正を行うも



安全に努めるために用地取得をする七尾城

第1回

議会報告会開催のご案内

七尾市議会では、議員が直接地域に出向き、市民の皆様に議会の活動状況について報告し、同時に議会運営や議員活動に対する貴重なご意見などをお聴かせいただくため、七尾市議会では初めてとなる議会報告会を市内7ヶ所で開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。なお、開催日程をご確認いただき、ご都合のよい会場に直接お越しください。事前の申込などは必要ございません。

【報告会の内容】

- ① 議会報告
平成24年第1回七尾市議会定例会での審議内容(新年度の予算や事業について)
- ② 質 疑

【議会報告会開催日程】

開催日	会 場	担当班	開始時間
5月14日(月)	和倉温泉観光会館	A班	午後7時から
	徳田公民館	B班	
5月16日(水)	七尾サンライフプラザ	A班	
	能登島生涯学習総合センター	B班	
5月17日(木)	フォーラム七尾	A班	
	サンビーム日和ヶ丘	B班	
5月18日(金)	中島市民センター	A班	

※報告会の時間は、いずれの会場も1時間30分程度を予定しております。

参加予定議員

- A班 代表：議長：石川邦彦
山添和良、岡部俊行、磯貝和典、杉木勉、荒川一義、松本精一、大林吉正、桂撤男、高僧弘
- B班 代表：副議長：垣内武司
山崎智之、佐藤喜典、木下敬夫、久保吉彦、伊藤厚子、永崎陽、中西庸介、今田勇雄、杉本忠一、木下孝輝

◎今議会において、審議された請願の結果は下記のとおりです。

請願番号	請 願 名	請 願 者	結 果
継続請願第8号	大幅増員と夜勤制限で安全・安心の医療・介護の実現を求める請願	石川県医療労働組合連合会 執行委員長 鈴木 森夫	不採択
請願第1号	障害者総合福祉法（仮称）の制定を求める国への意見書提出を求める請願書	七尾市総合福祉施設協議会 会長 佐原 吉博 他3名	採択
請願第2号	「子ども・子育て新システム」の撤回を求める請願書	新日本婦人の会七尾支部 代表者 西井 米子	不採択
請願第3号	公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める請願	全日本年金者組合石川県本部 執行委員長 中川 弘雄	不採択
請願第4号	「七尾市が県の地方税滞納整理機構に参加しない」ことの議会決議を求める請願書	石川県商工団体連合会 会長 加藤 忠男	不採択

◎今議会において、提案された議会議案の結果は下記のとおりです。可決された意見書は、政府各関係機関へ提出しました。

議 案 番 号	意 見 書 名	採 決 結 果
議会議案第1号	環太平洋経済連携協定（TPP）交渉への参加判断に関する意見書	可 決
議会議案第2号	農業政策の立て直しを求める意見書	可 決
議会議案第3号	こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書	可 決
議会議案第4号	父子家庭支援策の拡充を求める意見書	可 決
議会議案第5号	基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書	可 決
議会議案第6号	七尾市議会基本条例について	可 決
議会議案第7号	障害者総合福祉法の早期制定を求める意見書	可 決

議 会 の 動 き

- 2月**
- 1日 議会運営委員会
 - 2日 広域行政圏市議会協議会総会（東京都）
 - 10日 第1回市議会臨時会
 - 14日 行財政改革推進特別委員会
 - 15日 石川県市議会議長会定期総会（能美市）
 - 16日 行財政改革推進特別委員会
 - 20日 全国高速自動車道市議会協議会理事会・総会（東京都）
 - 22日 全員協議会
 - 27日 議会運営委員会
 - 28日 のと鉄道運営助成基金事務組合議員協議会・議会定例会
- 3月**
- 1日 第1回市議会定例会（～21日）
 - 27日 石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会（金沢市）
- 4月**
- 6日 行財政改革推進特別委員会
 - 13日 全員協議会
 - 23日 行財政改革推進特別委員会
 - 26日 北信越市議会議長会定例会（金沢市）

人 事 案 件

適任者と認め同意しました。
◎人権擁護委員
【中島町上島】
福田 安史 氏



【編集後記】

編集委員会副委員長
山添 和良

議会基本条例の下、開かれた議会がさらに充実したものになります。それにあわせて議会だよりもさらに工夫をこらしたものにしなければならぬと思っています。今後わかりやすく親しみやすい内容になるよう努力していきますので、よろしくお願いたします。

おしらせ

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、市内各図書館（中央・本府中・田鶴浜・中島）および能登島生涯学習総合センターに備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できます。

七尾市議会事務局内 議会だより編集委員会
TEL (0767) 53-8433
<http://www.city.nanao.lg.jp>
市のホームページからメール送信することもできます。